

月刊食糧ジャーナル

24~27

特集 《連載第312回》

コシヒカリを超えるコメ
6年産でも出荷契約ほぼ100%の集荷達成
産地一丸、秋田県産『サキホコレ』

28~29

ササニシキ育成の地・宮城県大崎市

『ささ結』高価格ブランド米に。オーガニックビレッジ宣言も

30~33

シリーズ／新体制整える卸各社の新戦略

(株)ヤマタネ／産地の課題解決に取り組む

未利用バイオマス(籾殻等)活用へ。JA新みやぎ・トレ食(株)と協定締結

34~37

特集 / 金芽米〈自治体編〉

「医食同源米 / 金芽米」を評価。全国自治体が続々と包括連携

京都府亀岡市＝包括連携協定、熊本県人吉市＝市内の妊婦に金芽米提供

58~63

サタケニュース／

①経済産業省・産業財産権制度「内閣総理大臣感謝状」贈呈を受ける

②農家向け計量器の2機種を4月1日に発売、作業効率化へ

③6月開催の「FOOMA JAPAN2025」で最新技術を披露

22~23

■今月の視点／備蓄米放出に小売店「優先枠」を設定
7月までに放出量計61万2000ト

カ ラ ー 特 集

12~13

秋田米 集荷体制強化へ通年で取り組む。JA・法人に各種提案(JA全農あきた)

14~15

秋田米 『サキホコレ』7年産から全量特別栽培米へ。鈴木健太知事が田植えでPR

16~17

宮城米 『ささ王』〈ササニシキ系日本一〉、銀座三越で1^キ。1512円、120^キ。完売

CONTENTS

ワイド構成／産米特集

- 38～41 **青森** 『青天の霹靂』『はれわたり』『まっしぐら』
評価高まる青森3銘柄体制の確立と展開
地域別の生産指導プロジェクトも充実
- 42～45 **岩手** 銀河のしずくの日(4月29日)～金色の風の日(5月29日)
「いわて純情米消費拡大月間」。おにぎり配布(盛岡駅)で開始
- 46～47 **山形** 高温に強く収量性が高い良食味品種「山形142号」
名称は『ゆきまんてん』に決定。令和9年のデビューに向けて
- 48～51 **千葉** 今年も期待される早場の千葉米。田植え作業は順調に経過
主力品種はコシヒカリ・ふさおとめ・ふさこがね・粒すけ
- 52～55 **栃木** 7年産米の品質向上を目指して着色粒・猛暑に備え対策を発信
市中相場を踏まえた最大限の概算金を設定し安定供給を目指す
- 56～57 **静岡製機(株)／気化式冷風機「RKFシリーズ」**
今年も予想される“猛暑”に活躍が期待される抜群の涼しさと排熱ゼロ



※月刊「食糧ジャーナル」のご送付に使用いたしましたご購入者の皆様の個人情報は、ご送付以外の目的では使用いたしません。
今月の表紙／カワラナデシコ